

忠海まちづくり通信

Efforts To Attractive TADANOUMI

平成29年11月1日

第6号

発行:竹原市建設部都市整備課
TEL 0846-22-7749

忠海のまちをよりよいものにするために、この通信では、まちづくりの話し合いの経過報告を中心に、忠海のまちづくりの取り組みについて、地域の皆さまに情報発信していきます。

忠海の魅力あるまちづくりにむけて 第3回ワークショップを開催しました!!

👉 テーマ

忠海の将来像を実現するために、今、それぞれができること



去る10月1日、忠海地区のまちづくりの将来像を実現するためのプロジェクトの具体化のステップとして、「忠海の将来像を実現するために、今、それぞれができること」をテーマに、第3回ワークショップを開催し、多くの皆さまにご参加いただきました。[参加者:約25名]

ワークショップでは、どんなプロジェクトを行っていけばまちの将来像の実現に近づくかを、ワークショップまでに参加者の皆さまに考えていただき、自ら実践するプロジェクトとして提案いただき、熱い思いを共有しました。

👉 プログラム

13:00 開会／本日の説明

13:10 前回までの振り返り

前回までのワークショップで出た忠海の資源や将来のまちの光景についての意見をおさらいし、共通点を整理し、大切にしている価値観やテーマについて共有しました。

13:25 ①将来像の共有と意見交換

前回までの振り返りから共通した価値観やテーマについてテーブルごとに意見交換と発表を行い、全員で共有しました。

15:25 休憩

13:55 ②将来像実現のためのプロジェクトアイデアの提案

将来像を実現するために、「自分・自分たちが何をしたいと考えているか」について、検討しているプロジェクトアイデアを、対話型で発表していただき、参加者のみなさんとも意見交換を行いました。

15:25 ③星野氏からのアドバイス・アイデアの提供

提案されたプロジェクト・内容を基に、プロジェクトの具体化のためにどんなことが大切か、何を考えればよいか、など、参加者のみなさんとも会話をしながら、深度化を図っていきました。

16:00 閉会



ワークショップの速報

まちの将来像を共有し、意見交換をしたのち、それを実現するために、それぞれが考えている「今、自分・自分たちができること(取組み)」について発表していただきました。

会場の参加者を含めて、全体で対話しながらの意見交換を通し、今後、実際に取り組んでいくプロジェクトをより具体的に考えていきました。

将来像の共有と意見交換

これまでのワークショップでいただいた意見(大切にしたい忠海の資源、忠海の将来像・イメージ)から、みなさんが共通して感じている忠海のまちづくりの方向性として、“共有すべき価値観とまちの姿”が見えてきました。

今回のワークショップでは、事務局案として、「**多彩な資源に恵まれてシンプルで豊かな暮らしを実現する忠海スタイル**」を提示し、意見交換を行いました。今後、みなさんからいただいたご意見を踏まえて、ブラッシュアップを図ります。



意見交換の様子

将来像実現のためのプロジェクトアイデアの提案

忠海プロジェクトのメンバーである参加者のみなさんには、第2回のワークショップ終了後から、これまでのワークショップを通じて共有してきた、まちの将来像やその価値観を実現するために、「自分・自分たちは何ができるか?」を考えていただいていた。

当日は、忠海高校の学生さんや忠海出身の横浜国立大学の学生さんをはじめとし、**みなさんから10個のプロジェクトが提案**され、提案者からの発表に加えて、他の参加者メンバーからも意見やアドバイスなどをもらいながら、一緒になってプロジェクトを深めていきました。



参加者からのプロジェクトアイデア提案の様子

具体的なプロジェクトへの発展

10個のプロジェクトを見ていくと、活用したい資源(場所やもの)や、届けたい相手や、喜んでほしい相手、守りたいもの、育てたいもの、などに共通する価値観のようなものが見えてきました。

アドバイザーである星野氏からも、共通・共感する部分で手を取りながら、**いくつかまとまりのある単位で、実験的に1日でもアイデアを形にして**いってはどうかとのアドバイスをいただきました。

今後、同じ目指すべき方向性を持って、「**すぐにできること**」、「**少し時間をかけて検討していくこと**」の両輪で取組んでいきます。

【大きなまとまり】

場所:①西小跡周辺、②内堀公園周辺、③場所のないソフト的取組み

目的:①地域の方の日々の暮らしを少しでも豊かにすること

②大久野島に来ている観光客にまちを回遊したり

忠海らしい体験をして帰ってもらうこと



プロジェクト検討の様子

期間を限定した実験的取組みの実施へ!!

「今すぐ」にでもできる取組みとして、忠海駅・忠海港を利用する多くの観光客に、“まちなかを回遊し、忠海を味わってもらうこと”と、地域の住民の方々に、公園を使ったり、空き家を活用したり、“まちなかで楽しく自分らしく過ごすってもらうこと”、を目的に、**忠海駅から内堀公園周辺を回遊できる実験的な期間限定の取組みを検討しています。楽しみにしててください!!**

忠海プロジェクトではプロジェクト参加メンバーを随時募集しています

⇒ ご興味がある方は竹原市役所 担当係 (表面上部記載連絡先) までご連絡をお待ちしております!